

料理人 黒崎泰仁さん（五十代）



黒崎さん

水害で道路が

当時は、自分は町の消防団に入っていました、そのボランティア作業をやってました。それですと水はけをしてたんですが、ちょっと水が収まらなくなりました、もう手に負えなくなつて帰ろうとしたんですが、帰る道がもう二メートルぐらいまで水が来ちゃつて。帰れなくて、橋のためで一晩過ごした感じですかね。

水害後の変化

生活が変わったことは、まず人がいなくなりましたね、町内。引越したり、他に移動したり。他に移動するのが多いですかね。観光客への影響は今のところうちではないですね。ありがたいことに。

お店も被害は大丈夫でした。あそこの駐車場まで上がったんですが。自宅は別のところのアルバイトを借りてるんですが、そこが水没しまし

て全部駄目になりましたね。店は自分の父からやってるんで、代々でっていう感じですかね。

過去の水害と備え

水害は前に二、三回ありましたが、四年前が一番ひどかったですかね。すごかったですから本当に。どんどんどん水が増えてって、その道路も二メートルぐらいまで上がつちやつて、どうしようもなかったですね。

今、町の方で堤防を上げてるでしょ。水がこっちに入つてこないように。あとその橋も。その橋から直接きちゃったんすよ水が。それが一番大きかったかなと思いますね。あとはそっち側かな。それで一気にたまっちゃいましたね、本当にすごかったです。

次に水害が起きた時にできることって言うたら何でしょうね。もうどうしようもないですよ。水路あるじゃないですか、あれも全部逆流しちゃいますから。まあ、すごかったですねあの災害は。

これからの大子への期待

やっぱり大子っていうのはどんどん過疎化が進んで人口がどんどん減っているんで、何とか人が集まるような街になれば、少しでも全国に知名度を上げられればいいかなと思いますね。ずっとここにいますが、やっぱり住みやすい

ですよ、大子町は。